

掲載年度:2018 年度

日本電産株式会社

(本社所在地 京都府京都市)

事業内容：製造業-電子部品・デバイス・電子回路・電気機械器具・

情報通信機械器具製造業

設立年：1973 年

常用雇用者数：2,576 人（うち女性 449 人）

採用者に占める女性の割合：20.9%

平均勤続年数：女性 8.3 年 男性 9.6 年

月平均残業時間：15.3 時間

女性管理職の割合：4.9%

※上記データは 2018 年 12 月時点



2018 年 8 月（3 段階目）取得

※2 段階目取得 2017 年 9 月



本社社屋

「えるぼし」認定取得により感じている効果・メリット

- 新卒・中途採用ともに女性の応募者が増加。優秀な人材の獲得につながっている。
- 社員が当社の女性活躍の状況を正しく理解し、推進企業としての自覚を持つようになった。また、理解が深まったことで、取組の浸透がスムーズになった。
- 女性活躍推進企業としての取材やセミナー登壇、他企業との意見交換の機会が増え、女性活躍をきっかけに業界業種を超えたつながりが広がった。

【「えるぼし」認定取得のきっかけ】

- 2016 年に、それまでの仕事と家庭の両立支援から、さらなる活躍支援を目指し「ワークライフプラスキャリアプロジェクト」を発足。女性活躍推進のための制度・教育・風土醸成に関する施策を経営トップに提言し、講演会や女性部門長による研修等で社内啓蒙を図る。2017 年 9 月に「えるぼし」認定 2 段階目を取得、2018 年 8 月に 3 段階目を取得。
- 女性管理職比率向上に取り組んだ結果、「えるぼし」認定基準を満たしたため。

【実施している取組と実績】

- 「ワークライフプラスプロジェクト」提言施策の実行部隊として女性活躍推進室を設置。男女ともに活躍できる環境整備のほか、管理職手前の女性部下を持つ上司との面談を定期的を実施し、育成に関する進捗確認やマネジメントする上司のフォローも行う。その結果、女性管理職比率が 2015 年度 2.2%から、2018 年度の初めには 3.7%、2018 年 12 月には 4.9%にアップ。
- 「3 つの制度」（在宅勤務、時差勤務、年次有給休暇の時間単位での取得）の導入。

◆◆人事労務ご担当者より一言メッセージ◆◆

「えるぼし」認定は女性活躍に取り組む企業にとって一つの目標・指標であると同時に、当社では、審査項目と当社の状況を照らし合わせて、取組のヒントを得ておりました。3 つ星取得も一足飛びにはいきませんでした。地道な取組こそが実を結ぶと実感しております。各企業での取組が、日本全体の女性活躍につながると信じて、当社でもさらなる女性活躍に向けて取り組んで参ります。